平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場会社名　札幌臨床検査センター株式会社　　上場取引所　大 札
コード番号　9776　URL　http://www.saturin.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 細川　武雄
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役　(氏名) 大井　典雄　TEL 011-613-3210

四半期報告書提出予定日　平成24年11月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	7,668	0.6	290	△38.9	307	△39.6	161	△42.3
24年3月期第2四半期	7,619	3.2	475	63.4	509	55.4	280	16.6

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　169百万円　(△37.8%)　24年3月期第2四半期　272百万円　(17.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	40.63	―
24年3月期第2四半期	70.42	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	7,923	5,054	63.8	1,269.99
24年3月期	8,442	4,928	58.4	1,238.40

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　5,054百万円　24年3月期　4,928百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	11.00	11.00
25年3月期	―	0.00			
25年3月期(予想)			―	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,906	2.4	790	5.1	797	0.7	451	8.6	113.56

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	4,216,000 株	24年3月期	4,216,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	236,452 株	24年3月期	236,452 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	3,979,548 株	24年3月期2Q	3,979,548 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
（６）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として景気は緩やかな回復傾向にありました。しかしながら、第２四半期に入り、欧州や中国等を巡る対外経済環境の不確実性や長期化する円高、電力供給の制約等もあり、先行き不透明な状況が続いております。

次に、当社グループが拠点を構える北海道の経済におきましては、大震災で影響をもたらした観光事業における来道者数の回復、並びに雇用動向や設備投資の持ち直しなど、景気回復の兆しが見え始めてきました。

医療業界におきましては、本年度、診療報酬と介護報酬の同時改定が行われ、当社を取り巻く経営環境は、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは同業他社との競争が激化する中、医療機関や患者の多様化するニーズに応えた営業活動を展開し、新規顧客の獲得や調剤薬局の新規出店を行い、営業基盤の拡大に努めてまいりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高7,668百万円（前年同期比0.6%増）と増収になりましたが、診療報酬改定に関わる薬価のマイナス改定や新規顧客の獲得及び調剤薬局の新規出店等に関わる経費が先行し、営業利益290百万円（同38.9%減）、経常利益307百万円（同39.6%減）、四半期純利益161百万円（同42.3%減）と減益になりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 臨床検査事業

臨床検査事業におきましては、新規顧客の獲得に重点をおいた営業活動により、一定の成果をあげることができましたが、前述のとおり診療報酬の改定、業界の再編による競争激化に加え、新たな設備投資や検査技師の確保などの経費が先行したことにより、売上高2,560百万円（同0.5%減）、セグメント利益53百万円（同65.0%減）と売上高、利益共に前年同期を下回りました。

② 調剤薬局事業

調剤薬局事業におきましては、薬価改定の影響がありましたが、２店舗の新規出店があったことから売上高4,684百万円（同1.4%増）と前年同期比増収になりました。一方、セグメント利益につきましては、薬価の引下げに伴い、売上原価率が上昇したため421百万円（同18.3%減）と前年同期を下回りました。

③ 医療機器販売・保守事業

医療機器販売・保守事業におきましては、大型備品の販売が前年同期を下回ったことから、売上高374百万円（同4.9%減）、セグメント損失５百万円（前年同期はセグメント利益０百万円）と減収減益になりました。

④ その他の事業

臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守の収入におきましては、売上高49百万円（前年同期比44.3%増）、セグメント利益29百万円（同69.5%増）と増収増益になりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第２四半期連結会計期間末における流動資産は5,138百万円となり、前連結会計年度末に比べ463百万円減少（前連結会計年度末比8.3%減）いたしました。これは主に商品が76百万円増加しましたが、現金及び預金が486百万円及び受取手形及び売掛金が61百万円減少したことによるものであります。固定資産は2,784百万円となり、前連結会計年度末に比べ56百万円減少（同2.0%減）いたしました。これは主に有形固定資産が19百万円、投資有価証券が14百万円及び差入保証金が10百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、総資産は7,923百万円となり、前連結会計年度末に比べ519百万円減少（同6.2%減）いたしました。

（負債）

当第２四半期連結会計期間末における流動負債は2,550百万円となり、前連結会計年度末に比べ623百万円減少（同19.6%減）いたしました。これは主に賞与引当金が113百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が270百万円、短期借入金が308百万円及び未払法人税等が93百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は318百万円となり、前連会計年度末に比べ22百万円減少（同6.5%減）いたしました。これは主に長期借入金が12百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、2,869百万円となり、前連結会計年度末に比べ645百万円減少（同18.4%減）いたしました。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末における純資産は5,054百万円となり、前連結会計年度末に比べ125百万円増加（同2.6%増）いたしました。これは主に四半期純利益161百万円に対し、剰余金の配当43百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は63.8%となり、前連結会計年度末比5.4ポイント増加いたしました。

また、１株当たり純資産は1,269円99銭となり、前連結会計年度末比31円59銭増加いたしました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、診療報酬改定による影響、臨床検査業界の再編や調剤薬局業界のM＆A等により競争が激化するなど、当社を取り巻く経営環境はますます厳しくなってきておりますが、現時点においては、平成24年５月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

今後の業績への影響を見極めた上で、修正が必要と判断される場合には、お知らせいたします。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第２四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,601,889	2,115,137
受取手形及び売掛金	2,487,110	2,426,071
商品及び製品	366,442	442,941
仕掛品	9,302	8,732
原材料及び貯蔵品	30,078	31,795
繰延税金資産	84,049	84,049
その他	55,575	64,839
貸倒引当金	△32,313	△34,910
流動資産合計	5,602,135	5,138,657
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,772,778	1,788,957
減価償却累計額	△1,093,986	△1,106,777
建物及び構築物（純額）	678,791	682,179
機械装置及び運搬具	39,918	34,425
減価償却累計額	△35,507	△28,388
機械装置及び運搬具（純額）	4,410	6,037
工具、器具及び備品	1,972,099	2,047,519
減価償却累計額	△1,584,660	△1,678,906
工具、器具及び備品（純額）	387,438	368,613
土地	966,733	966,733
リース資産	60,659	70,383
減価償却累計額	△22,442	△29,502
リース資産（純額）	38,217	40,881
建設仮勘定	8,838	－
有形固定資産合計	2,084,430	2,064,445
無形固定資産		
その他	114,894	114,082
無形固定資産合計	114,894	114,082
投資その他の資産		
投資有価証券	113,578	98,586
長期貸付金	28,075	25,446
長期前払費用	27,060	22,973
差入保証金	316,918	305,992
繰延税金資産	109,157	108,862
その他	238,031	234,528
貸倒引当金	△191,549	△190,496
投資その他の資産合計	641,272	605,892
固定資産合計	2,840,597	2,784,420
資産合計	8,442,733	7,923,078

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,159,574	1,889,326
短期借入金	368,396	59,703
リース債務	15,314	17,442
未払法人税等	228,492	135,216
未払金	124,885	66,701
賞与引当金	104,974	218,228
資産除去債務	15,698	－
その他	156,156	163,577
流動負債合計	3,173,492	2,550,195
固定負債		
長期借入金	36,363	24,354
リース債務	28,646	28,562
役員退職慰労引当金	60,274	58,463
退職給付引当金	10,147	10,580
長期未払金	199,465	190,846
その他	6,074	6,074
固定負債合計	340,971	318,880
負債合計	3,514,463	2,869,076
純資産の部		
株主資本		
資本金	983,350	983,350
資本剰余金	1,015,270	1,015,270
利益剰余金	3,040,900	3,158,805
自己株式	△98,502	△98,502
株主資本合計	4,941,017	5,058,922
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,747	△4,921
その他の包括利益累計額合計	△12,747	△4,921
純資産合計	4,928,270	5,054,001
負債純資産合計	8,442,733	7,923,078

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	7,619,255	7,668,524
売上原価	5,278,199	5,422,897
売上総利益	2,341,055	2,245,627
販売費及び一般管理費	1,865,447	1,955,074
営業利益	475,607	290,553
営業外収益		
受取利息	1,034	943
受取配当金	1,500	1,205
受取賃貸料	28,172	19,068
貸倒引当金戻入額	10,024	－
その他	18,074	19,646
営業外収益合計	58,806	40,862
営業外費用		
支払利息	3,231	1,675
賃貸収入原価	20,243	20,772
その他	1,869	1,660
営業外費用合計	25,344	24,108
経常利益	509,070	307,308
特別利益		
固定資産売却益	174	122
固定資産受贈益	731	－
特別利益合計	906	122
特別損失		
固定資産売却損	－	4
固定資産除却損	240	1,008
投資有価証券売却損	－	13
投資有価証券評価損	－	22,368
会員権評価損	5,800	－
店舗閉鎖損失	7,168	－
減損損失	5,530	－
特別損失合計	18,739	23,394
税金等調整前四半期純利益	491,237	284,036
法人税等	210,982	122,356
少数株主損益調整前四半期純利益	280,255	161,680
四半期純利益	280,255	161,680

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	280,255	161,680
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,860	7,825
その他の包括利益合計	△7,860	7,825
四半期包括利益	272,394	169,506
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	272,394	169,506

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
Ⅰ 前第２四半期連結累計期間（自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）	合計
	臨床検査事業	調剤薬局事業	医療機器販売・保守事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,573,835	4,617,365	393,627	7,584,828	34,426	7,619,255
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	251,152	251,152	338	251,491
計	2,573,835	4,617,365	644,780	7,835,980	34,765	7,870,746
セグメント利益	152,519	516,125	417	669,061	17,139	686,200

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	669,061
「その他」の区分の利益	17,139
セグメント間取引消去	5,567
全社費用（注）	△216,160
四半期連結損益計算書の営業利益	475,607

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
「調剤薬局事業」セグメントにおいて、応需病院が移転することとなったため、閉鎖の意思決定をした店舗において減損損失を計上しております。
なお、当該減損損失の計上額は、当第２四半期連結累計期間においては5,530千円であります。

Ⅱ 当第２四半期連結累計期間（自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）	合計
	臨床検査事業	調剤薬局事業	医療機器販売・保守事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,560,324	4,684,160	374,378	7,618,862	49,661	7,668,524
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	287,682	287,682	506	288,188
計	2,560,324	4,684,160	662,060	7,906,545	50,168	7,956,713
セグメント利益又は損失（△）	53,329	421,672	△5,113	469,887	29,057	498,945

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	469,887
「その他」の区分の利益	29,057
セグメント間取引消去	4,193
全社費用（注）	△212,585
四半期連結損益計算書の営業利益	290,553

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。